

事務事業における 2023（令和 5）年度温室効果ガス排出状況

県の事務事業における 2023（令和 5）年度の温室効果ガス排出量実績は表 3 のとおりです。

2023（令和 5）年度の総排出量（下水道事業、水道・工業用水道事業を除く）は、45,261 t-CO₂であり、2013 年度と比べて 23.2%減少、前年度と比べて 0.3%増加しています（前年度との比較は資料 3 を参照）。

総排出量が増加した主な要因として、スポーツ施設等において利用者数が増加したほか、入札等の結果、施設で使用する電気の電力排出係数が増加したことなどが挙げられます。

表 3 事務事業における 2023（令和 5）年度の温室効果ガス排出量実績

部局名	2013年度 温室効果ガス排出量(t-CO2)	2023年度 温室効果ガス排出量(t-CO2)				増減割合(%)	2030年度削減目標 (対2013年度)
		温室効果ガス内訳					
		CO2(電気)	CO2(電気以外)	その他ガス			
総務部	2,269	2,209	73.7%	26.1%	0.2%	▲ 2.6%	▲ 52%
政策企画部	11	8	100.0%	0.0%	0.0%	▲ 31.6%	▲ 52%
地域連携・交通部	7,383	5,978	62.2%	37.4%	0.4%	▲ 19.0%	▲ 52%
防災対策部	334	282	56.2%	42.1%	1.8%	▲ 15.4%	▲ 52%
医療保健部	1,457	1,199	66.9%	32.8%	0.3%	▲ 17.7%	▲ 52%
子ども・福祉部	2,329	2,225	69.5%	30.2%	0.3%	▲ 4.4%	▲ 52%
環境生活部	5,269	4,875	83.6%	16.3%	0.1%	▲ 7.5%	▲ 52%
農林水産部	5,743	4,050	63.1%	29.0%	7.9%	▲ 29.5%	▲ 52%
雇用経済部	731	606	74.9%	25.0%	0.2%	▲ 17.1%	▲ 52%
観光部	1,209	656	78.8%	21.1%	0.1%	▲ 45.8%	▲ 52%
県土整備部(下水道事業を除く)	1,250	986	39.8%	59.1%	1.1%	▲ 21.1%	▲ 52%
企業庁(水道・工業用水道事業を除く)	20	13	64.9%	34.2%	0.9%	▲ 35.7%	▲ 52%
病院事業庁	2,959	2,256	56.9%	43.0%	0.1%	▲ 23.8%	▲ 52%
議会事務局	10	7	0.0%	99.0%	1.0%	▲ 28.5%	▲ 52%
教育委員会	16,423	12,537	68.6%	29.7%	1.7%	▲ 23.7%	▲ 52%
警察本部	11,533	7,374	45.0%	54.5%	0.4%	▲ 36.1%	▲ 52%
計	58,930	45,261	64.2%	34.4%	1.4%	▲ 23.2%	▲ 52%

部局名	2013年度 温室効果ガス排出量(t-CO2)	2023年度 温室効果ガス排出量(t-CO2)				増減割合(%)	2030年度削減目標 (対2013年度)
		温室効果ガス内訳					
		CO2(電気)	CO2(電気以外)	その他ガス			
下水道事業(県土整備部)	26,115	23,177	87.1%	0.5%	12.4%	▲ 11.2%	素案作成中
水道・工業用水道事業(企業庁)	27,356	24,591	99.3%	0.7%	0.0%	▲ 10.1%	▲ 47%

3 事務事業における各部局等の取組状況及び取組予定

(1) 2023（令和5）年度取組結果

部局名	主な取組内容	数量	費用（千円） ※国費等を含む
総務部	公用車の電動車化	5台	16,939
	公用車の更新（電動車から電動車への更新）	4台	
政策企画部	—	—	—
地域連携・交通部	LED照明化	907本	245,330
	公用車の電動車化、ゼロカーボンドライブ※1	3台	16,792
	窓の高断熱化（単層ガラス→二層複層ガラス）	1箇所	132,440
	太陽光発電設備の設置（135kW、PPA事業）	1箇所	24,217
	夏季節電プログラムの実施	2箇所	—
防災対策部	LED照明化	1,781本	118,611
	公用車の電動車化	2台	5,780
医療保健部	—	—	—
子ども・福祉部	LED照明化	76本	1,151
	公用車の電動車化	11台	23,302
環境生活部	LED照明化	3,334本	186,647
	公用車の電動車化	3台	7,480
農林水産部	LED照明化	1,874本	24,169
	公用車の電動車化	10台	22,031
雇用経済部	LED照明化	104本	1,261
観光部	LED照明化	8本	1,305
	映像設備の更新	1箇所	99,011
県土整備部（下水道事業を除く）	LED照明化	258本	15,581
	公用車の電動車化	12台	24,887
	空調設備の更新（吸収式→ヒートポンプユニット）	1箇所	137,359
企業庁（水道・工業用水道事業を除く）	—	—	—
病院事業庁	LED照明化	303本	50,149
議会事務局	—	—	—
教育委員会	LED照明化	72箇所	267,391
	空調設備の更新	2箇所	84,665
警察本部	LED照明化	6箇所	122,748
	公用車の電動車化	51台	179,475
	信号機のLED照明化	1,272灯	327,916
	警察署の建替又は改修におけるLED照明化等	2棟	312,014
計			2,448,651

部局名	主な取組内容	数量	費用（千円） ※国費等を含む
下水道事業（県土整備部）	LED照明化	108本	3,368
水道・工業用水道事業（企業庁）	LED照明化	95本	24,881
	公用車の電動車化	1台	6,035
	電気設備等の更新（変圧器の取替等）	2箇所	65,111
計			99,395

※1 ソーラーカーポート等の再生可能エネルギーで発電した電力を電気自動車等に供給することで走行中のCO₂排出量をゼロにする取組

(取組効果の一例)

- 警察本部では、2022（令和4）年度に所管の113施設の照明をLED照明に取り替えました。

この取組により、2023（令和5）年度1年間で以下の温室効果ガス削減効果がありました。

	電気使用量 (kWh) (排出量換算 ※2)	削減量 (kWh) (排出量換算 ※2)	削減率
2022（令和4）年度	9,318,445 (4,035t-CO ₂)	▲1,734,042 (▲751t-CO ₂)	▲18.6%
2023（令和5）年度	7,584,403 (3,284t-CO ₂)		

※2 温室効果ガス排出量換算係数には、中部電力ミライズ㈱の係数を使用

- 子ども・福祉部では、令和5年度に県内の各児童相談所に計8台の電気自動車を導入しました。

この取組により、ガソリン車と比較して▲24t-CO₂/年の温室効果ガス削減効果を見込んでいます。

- 伊賀庁舎において、2023（令和5）年度にPPA（電力販売契約）を活用した太陽光発電設備の導入を行いました（2024年4月1日から運用開始）。

この取組により、年間で▲70t-CO₂の温室効果ガス削減効果を見込んでいます。

項目	仕様等
太陽光電池容量	173.02kW
パワーコンディショナ容量	134.9kW
年間発電電力量見込	160,800kWh
年間温室効果ガス削減見込 ※2	▲70t-CO ₂

- 伊賀庁舎において、2023（令和5）年度にゼロカーボンドライブ事業として、ソーラーカーポート及び電気自動車3台の導入を行いました。

この取組により、▲9t-CO₂/年の温室効果ガス削減効果を見込んでいます。

(2) 2024 (令和6) 年度取組予定

部局名	主な取組内容	数量
総務部	公用車の電動化	4台
	公用車の更新(電動車から電動車への更新)	2台
政策企画部	—	—
地域連携・交通部	LED照明化	71本
	公用車の電動化	2台
	空調設備の更新(冷凍機ボイラーをHPチラーに更新)	1箇所
	太陽光発電設備設置に向けた調査	5箇所
	夏季節電プログラムの実施	1箇所
防災対策部	—	—
医療保健部	LED照明化	1箇所
子ども・福祉部	LED照明化	85本
	公用車の電動化	4台
	施設改修(LED照明化含む)	1箇所
環境生活部	LED照明化	5,156本
	公用車の電動化	1台
	空調設備及び受変電設備の更新	1箇所
	太陽光発電設備の設置(100kW)	1箇所
	太陽光発電設備設置に向けた調査	3箇所
	ゼロカーボンドライブ ^{※1}	1箇所
農林水産部	LED照明化	約1,300本
	公用車の電動化	18台
	太陽光発電設備の設置(20kW)	1箇所
雇用経済部	LED照明化	5台
観光部	—	—
県土整備部(下水道事業を除く)	LED照明化	298本
	公用車の電動化	18台
企業庁(水道・工業用水道事業を除く)	公用車の電動化	1台
病院事業庁	空調設備の改修	1箇所
議会事務局	—	—
教育委員会	LED照明化	68箇所
	公用車の電動化	3台
警察本部	LED照明化	5箇所
	公用車の電動化	38台
	建築物の建替(ZEB oriented相当)	1箇所
	建築物の建替に伴う設計(同上)	3箇所
	信号機のLED照明化	3,000灯
	警察署建替又は改修におけるLED照明化等	2棟

部局名	主な取組内容	数量
下水道事業(県土整備部)	LED照明化	約100本
	公用車の電動化	1台
	空調設備の更新	2台
水道・工業用水道事業(企業庁)	LED照明化	約200本
	公用車の電動化	8台
	空調設備及び電気設備の更新	4箇所
	電気設備等の更新(沈殿池緩速攪拌機)	1箇所

(3) 2025（令和7）年度以降の取組予定

取組内容	取組部局等
LED 照明化	総務部、地域連携・交通部、子ども・福祉部、環境生活部、農林水産部、県土整備部、企業庁、病院事業庁、教育委員会、警察本部
公用車の電動化	子ども・福祉部、環境生活部、農林水産部、県土整備部、企業庁、教育委員会、警察本部
空調設備の更新	総務部、地域連携・交通部、環境生活部、企業庁
電気設備等の更新 ※3	企業庁
施設の ZEB 化 ※4	警察本部
太陽光発電設備の設置	地域連携・交通部、環境生活部
ゼロカーボンドライブ	地域連携・交通部、環境生活部

※3 受変電設備をトップランナー型に更新、ポンプ設備をトップランナー型に更新など

※4 Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の略称であり、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることをめざした建物